

くらしの情報

問い合わせ（市外局番093）

| | | | |
|----------|----------------|--------|------------|
| 役場・教育委員会 | ☎ 223-0881 (代) | 山鹿公民館 | ☎ 223-1892 |
| 町民会館 | ☎ 223-0731 | 芦屋東公民館 | ☎ 222-1981 |
| 芦屋中央病院 | ☎ 222-2931 | 総合体育館 | ☎ 222-0181 |
| 中央公民館 | ☎ 222-1681 | 芦屋釜の里 | ☎ 223-5881 |
| 図書館 | ☎ 223-3677 | 芦屋歴史の里 | ☎ 222-2555 |

掲載の催しなどは、新型コロナウイルスの感染拡大の状況によって、変更・中止となる場合があります。

健康・子育て

ふれあいクッキング

芦屋の食材を使った料理や郷土料理などを中心とした調理実習を行います。年齢、性別関係なく誰でも参加できます。栄養バランスに配慮した健康な食生活と一緒に、芦屋の食文化を学んでみませんか。



▽とき 11月25日(金)・午前9時30分(9時15分から受け付け)午後1時

▽ところ 中央公民館4階

▽対象 町内に住んでいる人

▽定員 12人

▽参加費 400円

▽持ってくるもの エプロン、三角巾、手拭き用タオル、スリッパ、筆記用具

▽申し込み 11月18日(金)までに、

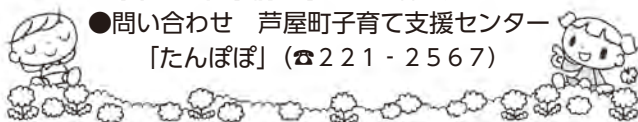
健康づくり係(☎223・35

33)へ

たんぼぼコーナー

対象は、就学前の子どもと保護者です。

●問い合わせ 芦屋町子育て支援センター「たんぼぼ」(☎221・2567)



11月の日曜開館日 6日・20日

♥お譲り・交換会

▷とき 10月31日(日)～11月5日(日)

※家で使わなくなった洋服・おもちゃ・絵本などを譲ったり交換したりしませんか。

♥どんぐり拾いと絵本

▷とき 11月2日(日)・午前10時～11時

♥にこにこ絵本

▷とき 11月7日(日)・午前11時～11時30分

♥親子教室「親子エアロビ」(10組限定)

▷とき 11月10日(日)・午前10時～11時

※10月27日(日)から予約開始

▷持ってくるもの 汗拭き用タオル、飲み物

※午前中はイベント予約者のみの入館です。

♥絵本タイム

▷とき 11月18日(金)・午前11時～11時30分

♥育児相談

【ほほえみ相談】小児専門の臨床心理士による相談

▷とき 11月2日(日)・午前10時～正午

▷ところ 中央公民館

※予約は町内に住んでいる人のみです。

【たんぼぼ相談】保健師・栄養士による相談

▷とき 11月8日(日)・午前10時～正午

▷持ってくるもの あしやすくすくファイル、母子健康手帳

※町外の人でも相談できます(予約不要)。

【離乳食の日】栄養士による栄養指導と進め方相談

11月の相談日はありませんが、気になることがあれば、気軽に電話をしてください。

※次回は、12月13日(日)です。

みんな来てね、出前たんぼぼ広場

▷とき 11月16日(日)・午前10時～正午

▷ところ 山鹿公民館

※たんぼぼスタッフが絵本やおもちゃを用意して待っています。

**みんなで元気になろうや！講座
目指せ1万歩！町内ウォーキング**

運動不足の解

消や生活習慣の改善にウォーキングを取り入れてみませんか。



みんなで1万歩
目指して歩いてみましょう。

▽とき 11月29日(日)・午前9時30分(9時15分から受け付け)～

正午

▽ところ 中央公民館4階

▽対象 町内に住んでいる人

▽定員 15人

▽参加費 無料

▽持ってくるもの 健診結果表、筆記用具、水分補給できるもの、動きやすい服装

▽申し込み 11月24日(日)までに、

健康づくり係(☎2223・3533)へ

アルコール関連問題啓発週間

11月10日(日)～16

日(日)は「アルコール関連問題啓発週間」です。節度ある適度な飲酒に努めましょう。また、週に2日間の



休肝日を入れましょう。適度な飲

酒量の目安は、ビールで500ml、

日本酒で180ml、ワインで120ml、焼酎(25度)で100ml、

ハイボール(7%)で350mlです。

また、一般的に、女性は男性に比べてアルコール分解速度が遅いため、男性の2分の1から3分の2程度の飲酒が適当であるといわれています。

▽問い合わせ 健康づくり係(☎2223・3533)

無料クーポン券で

風しん抗体検査と予防接種

昭和37年4月2日～54年4月1日に生まれた男性は、今までに風しんの定期予防接種の機会がなく、抗体保有率もほかの年代に比べて低いため、抗体検査と定期予防接種を無料で行っています。

▽接種の流れ

①風しん抗体検査を受ける

②抗体価が低い場合、風しん予防接種を受ける

※風しん予防接種の際には、抗体検査の結果を提出する必要があります。

抗体検査と予防接種を受けるにはクーポン券が必要です。対象者にはクーポン券を郵送しています。

▽クーポン券の有効期限 令和5年2月28日(日) (過去に配布した

クーポン券で、有効期限が過ぎ

たものも、この期限まで有効) ※クーポン券がない人は問い合わせてください。

▽問い合わせ 健康づくり係(☎2223・3533)

**私もできる、ボランティア
献血にご協力ください**

▽とき 11月18日(金)・

午前10時～午後3時30分(正午～午後1時は休み)

▽ところ 役場玄関前

▽内容 400ml献血

▽対象 男性17～69歳、女性18～

69歳で、体重が50kg以上の人。ただし65歳以上の献血は、60～64歳に献血をしたことがある人のみ ※献血可能日を献血カードで確認してください。

※献血した人には粗品をプレゼント

▽持ってくるもの 本人確認書類

▽問い合わせ 健康づくり係(☎2223・3533)



募集・相談

**コグニサイズで脳を活発に
認知症予防教室の参加者募集**

認知症は誰もがなり得る身近なもので、症状が出る前から予防す

ることが大切です。

この教室では、頭と体を同時に使った運動(コグニサイズ)で脳の活動を活発にし、自宅でも継続できる方法を学びます。

▽とき 12月1日・8日・15日(全3回 全て木曜日)・午前10時～11時

▽ところ 山鹿公民館

▽定員 15人

▽参加費 無料

▽申し込み 11月1日(日)～25日(金)までに高齢者支援係(☎2223・3536)へ

人権生活相談

人権に関することや生活、就職、進学などの相談に応じています。

【定例相談】

◎11月10日(日) 土肥

孝明相談員

◎11月24日(日) 橋本求相談員

※時間は、いずれも午後2時～4時

▽ところ 芦屋東公民館

【定例日以外】直接、相談員に連絡してください。

◎土肥相談員(浜口町4番12号 ☎2222・0044)

◎橋本相談員(幸町8番18号 ☎2233・3203)



募集・相談

令和4年度第4回 県営住宅の入居者募集

- ▽募集住宅 県内に所在する県営住宅（詳細は募集案内に記載）
- ▽募集案内配布期間 12月1日～16日
- ▽募集案内は環境住宅課窓口にあります。
- ▽受付期間 12月8日～16日
- ▽申し込み・問い合わせ 福岡県住宅供給公社県営住宅管理部管理課（☎092）781・8029）

成年後見制度の無料出張相談

認知症や知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力が不十分な人は、生活費の管理がうまくできないとなったり、悪質な訪問販売で必要のない物を買わされたりするなどの問題が出てくる場合があります。成年後見制度は、このような人の権利や財産を守る制度です。

無料出張相談では、北九州市成年後見支援センターの職員（社会福祉士など）が相談に応じます。

▽とき 11月30日 午後1時30分～4時30分

みんなのねんきん

11月30日は「年金の日」です

厚生労働省では「国民一人ひとり、『ねんきんネット』などを活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らす日」として11月30日（いいみらい）を「年金の日」としています。この機会に、「ねんきんネット」で自身の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計を考えてみませんか。

「ねんきんネット」を利用すると、いつでも自分の年金記録を確認できるほか、自身の年金記録からさまざまな条件を設定したうえで、年金見込額を試算することもできます。「ねんきんネット」を詳しく知りたい人は、日本年金機構のホームページで確認するか、ねんきんダイヤルに問い合わせてください。また、役場住民課にもパンフレットを設置しています。

▷問い合わせ ねんきんダイヤル
（☎0570-058-555）



※1人1時間以内です。

▽ところ 遠賀町中央公民館（遠賀町大字今古賀）

▽対象 町内に住んでいる人とその家族や関係者

▽定員 3人（事前申し込み先着順）

▽費用 無料

▽申し込み 11月1日～10日 遠賀町地域包括支援センター（☎293・1293）へ

※2カ月に1回、遠賀郡3町出張相談が行われます。

※芦屋町では、令和5年1月に開催予定です。

※開催日時などは広報あしやでお知らせします。

お知らせ

平日忙しい人のための
マイナンバーカード休日窓口



平日、マイナンバーカードの受け取りや申請ができない人のために、次の日程で休日窓口を開設します。この機会にマイナンバーカードを持ってみませんか。

※急ぎよ中止になる場合は、ホームページに掲載します。

▽とき 11月13日 午前8時30分～正午

広告

うちの子「結婚」しないのかしら？
独身のお子様の結婚相談承ります

お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎093-967-0555

結婚相談所 ムスベル

広告

古い戸籍をたどり、家系図を作成します

- ▶家系の記録を残すために
- ▶ご両親へのプレゼントに
- ▶相続手続きのために

家系図の窓口：093-642-6033

不在時は留守電に伝言をお願いします、おかけ直しいたします

八幡西区黒崎二丁目 10-14 ヤマガタビル 1階

掲載の催しなどは、新型コロナウイルスの感染拡大の状況によって、変更・中止となる場合があります。

▽ところ 住民課窓口

▽持ってくるもの

【申請】 申請書（ない場合は役場で交付）、申請書貼付写真（ない場合は、申請時に無料で撮影）、通知カード、本人確認書類、住民基本台帳カード（持っている人のみ）

【受け取り】 交付通知書、通知カード、本人確認書類、住民基本台帳カード（持っている人のみ）

※本人確認書類は、公的機関が発行した免許証などの顔写真付きは1点、健康保険証などの顔写真がないものは2点必要です。不明な場合は問い合わせてください。

※本人のみ手続きできます。

※マイナポイントの申し込み支援、証明書の発行や転入・転出の異動の受け付けなどは行いません。

▽問い合わせ 住民係（☎2223・3531）

訓練放送を行います

●緊急地震速報の訓練放送

Jアラートを活用した全国一斉の緊急地震速報訓練を行います。

▽とき 11月2日（木）午前10時ごろ

▽放送内容

♪上りチャイム音

「こちらは、芦屋町です。ただ今

から訓練放送を行います」

♪緊急地震速報チャイム音

「緊急地震速報。大地震です。大地震です。これは訓練放送です」×3回

「こちらは、芦屋町です。これで訓練放送を終わります」

♪下りチャイム音

●Jアラートによる防災無線の訓練放送

Jアラートを活用した全国一斉の情報伝達訓練を行います。

▽とき 11月16日（木）午前11時ごろ

♪上りチャイム音

「これは、Jアラートのテストです」×3回

「こちらは、芦屋町です。」

♪下りチャイム音

【共通項目】

訓練当日は、戸別受信機や、防災行政無線による訓練放送（屋外スピーカー）が流れます。

※実際の災害と間違えないよう、注意してください。

▽問い合わせ 庶務係（☎2223・3572）

地震・津波避難訓練と訓練放送

芦屋町では、地震津波に伴う災害に備え、地震津波避難訓練を行います。

この訓練は、防災情報の伝達確認、地震発生時の初期対応、避難行動の習得を目的としています。訓練当日は、戸別受信機と防災行政無線による訓練放送、防災メーリングもろくんの配信、町公式LINEの配信を行います。

訓練放送が聞こえたら、各家庭などで「低く・頭を守る・動かない」ようにしてください。また、津波

災害警戒区域の訓練に参加する人は、自治区ごとに避難行動を取ってください。

※実際の災害と間違えないよう注意してください。

▽とき 11月26日（土）

▽訓練内容 1回目 午前9時45分ごろ・緊急地震速報の訓練情報、2回目 9時48分ごろ・大津波警報の訓練情報

▽問い合わせ 庶務係（☎2223・3572）

新婚世帯・子育て世帯

民間賃貸住宅家賃補助金申請

町内の民間賃貸住宅に居住する新婚世帯や、

町外から転入した子育て世帯に、最大72万円を商

工会商品券で交付します。

▽対象世帯 新婚世帯、子育て世帯



※新婚世帯 平成27年4月1日以降に婚姻届を提出し、夫婦の合計年齢が80歳未満の夫婦を含む世帯。ただし、最初の補助金の交付申請日が、婚姻の届け出の日から1年以内であること

※子育て世帯 平成27年4月1日以降に転入し、転入時点で6歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある子どもを含む世帯

▽対象住宅 町内の民間賃貸住宅

※公的賃貸住宅、社宅などの給与住宅、対象世帯の親族が所有する住宅は対象外です。

▽対象要件 ①居住する世帯全員

の町税などの滞納がないこと ②自治区に加入していること ③生活保護などの公的制度による家賃補助を受けていないこと

▽対象期間 最長72カ月（6年間）

▽交付額 月額上限1万円

※芦屋町商工会商品券で補助年度分を一括交付します。

▽申し込み 11月28日（木）午後5時までに環境住宅課に申請書を提出してください。

※申請書類は、環境住宅課窓口にあります。また、町ホームページからダウンロードできます。

▽問い合わせ 住宅係（☎2223・3540）



お知らせ

災害ボランティア現地体験 研修に参加してみませんか

九州北部豪雨

被災地復旧活動
が続けられている
朝倉市で「災
害復旧ボランテ
ィア体験研修」
を行います。現地
のボランティア
活動団体とともに
、実際の災害復
旧作業を体験し
ながら、ボラン
ティア活動のこ
とを一緒に考え
ましよう。



▽とき 11月27日(日)・午前6時15分
〜午後4時15分

※JR遠賀川駅集合、解散

▽ところ 朝倉市比良松地区

▽内容 災害ボランティア現地体験
(農業用水路の土砂撤去作業)

▽対象 18歳以上(高校生は除く)

▽定員 5人(事前申し込み先着順)

▽参加費 無料

※往復交通費(遠賀川駅〜大野城駅)、ボランティア保険加入費(未加入の場合)は個人負担です。

▽持ってくるもの 帽子、マスク、タオル、長靴、雨具、飲み物

※作業手袋、昼食(弁当、茶)は用意します。

▽申し込み 10月26日(日)〜11月18日(日)・午前9時〜午後5時30分
に、ボランティア活動センター
(☎221・1011)へ
※日曜・祝日は休館です。

セアカゴケグモに注意

特定外来生物「セアカゴケグモ」は、基本的に攻撃的ではありません。しかし、素手でさわったり、巣に触れたりすると咬まれることがありますので注意してください。殺虫するには市販の殺虫スプレーをかけるか、ふみつぶしてください。



▽問い合わせ 環境・公園係(☎223・3538)

都市計画案の縦覧を行います

福岡県と芦屋町が定める都市計画道路の変更計画案の縦覧を行います。

▽対象 ①直方芦屋線(県が定めるもの) ②幸町西浜線(町が定めるもの)

▽縦覧期間 10月25日(日)〜11月8日(日)

※土日祝日は除く

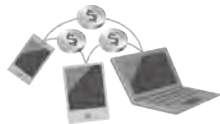
▽とき・ところ ①② 午前8時

消費者ホットニュース

「暗号資産(仮想通貨)でもうかる」を、うのみにしない

<事例>

インターネット上で知り合った相手に暗号資産の購入を持ち掛けられ、500万円分を購入した。順調に暗号資産の値が上がり、出金しようとしたが「手続きに時間がかかる」と言われ、なかなかできなかった。その後、相手と連絡が取れなくなりました。



(50歳代、男性)

<アドバイス>

■ネット上で知り合った面識のない相手から暗号資産の投資を勧められたときは、まずは詐欺ではないかと疑ってください。相



手の素性、もうかった話の真偽を確かめることは難しく、連絡が取れなくなる可能性があります。入金した金銭を回収することは極めて困難です。

■友人や知人から暗号資産の投資を勧められたときは、人間関係と投資を切り分けて冷静に判断してください。勧誘者は紹介料など何らかの見返りを受ける目的で誘っている場合もあります。きっぱりと断る勇気が必要です。

■暗号資産は価格が急落して損をする可能性があります。リスクや取り引き内容が十分に理解できなければ契約をしないでください。

▷問い合わせ 芦屋町消費生活相談窓口
(環境住宅課内☎223・3543)

夜間飛行訓練を行います

平日昼間の訓練に加えて、次の日程で夜間飛行訓練を行います。

【ジェット機】

▷とき 11月7日(月)・8日(火)の日没～午後9時ごろ (予備日=9日(水)・10日(木)・14日(月)・15日(火)・16日(水)・17日(木))

【救難ヘリコプター・救難捜索機】

▷とき 毎週(月)・(火)の日没～午後9時ごろ
※天候不良の場合(水)・(木)が予備日です。
▷問い合わせ 航空自衛隊芦屋基地渉外室 (☎223-0981内線254)

除菌効果が期待できる 酸性電解水を無償配布中

新型コロナウイルス感染症対策として除菌効果が期待できる酸性電解水の無償配布を行っています。

| とき | ところ |
|----------------------|--------------|
| 平日・午前8時30分～午後5時15分 | 役場 総合案内横 |
| 11月20日(月)・午前10時～午後4時 | 芦屋東公民館、山鹿公民館 |

▷配布量 1世帯あたり1リットル程度
▷持ってくるもの ペットボトル容器など
※紫外線で酸性電解水の効果が弱まるので、遮光性の容器が適しています。

▷保管方法など 容器に必ず日付と酸性電解水と明記し、紫外線が当たらない涼しい場所で保管する。

▷使用方法 除菌したい場所の汚れを落としてから使用する。酸性電解水を布巾などに十分に含ませて拭くなど。

※詳しくは、ホームページを確認してください。

▷問い合わせ 庶務係(☎223-3572)



町営住宅・所得制限外住宅に同居するには事前に届け出を
町営住宅・所得制限外住宅に同居するには、同居基準を満たしている必要があります。同居希望の人は、住民票を移す前に、環境住宅課窓口で審査の届け出をしてください。なお、審査結果が出るまで3週間ほどかかります。また、

30分～午後5時15分・芦屋町役場企画政策課企画係、①Ⅱ午前8時30分～午後5時45分・福岡県建築都市部都市計画課
▽問い合わせ ①②Ⅱ企画係(☎223・3570)、①Ⅱ福岡県建築都市部都市計画課(☎(092)643・3711)

二十歳のつどい(旧称・成人式)
▽とき 令和5年1月8日(月)・午後3時から式典(2時15分から)
▽問い合わせ 住宅係(☎223・3540)

町営住宅に同居希望の人は、同居することで、次年度の家賃が変わる場合があります。詳しくは、町のホームページを見るか、窓口にお問い合わせください。
▽審査基準 ①暴力団関係者でないこと ②入居しようとする住宅の家賃などに未納がないこと ③町営住宅に同居希望の人は、収入が一定の基準以下であること(所得証明書が必要)

▽問い合わせ 社会教育係(☎223・3546)

受け付け)
▽ところ 町民会館
▽対象 町内に住んでいる、平成14年4月2日～15年4月1日に生まれた人
※対象者には、案内状を発送します。同封のがきで出欠を知らせてください。
※当日は案内状の封筒を持参してください。
※学校や仕事の都合で町外に住んでいる人でも、町内の小・中学校に在籍していた人は参加できます。希望する人は電話、またはホームページから申し込んでください。

広告

あしや移動スーパー Doo

Doo は、肉・魚・野菜・惣菜・加工食品・調味料・パン・菓子などの食料品と、トイレトペーパーや洗剤などの日用品を軽トラックで販売します。芦屋町内の軽トラックが停められる場所であれば行きます。ご近所の皆さんと相談して希望曜日と時間を連絡してください。定期的に伺います。

Doo good 080-2576-1716 (重岡・廣田)



広告



歴史探訪バスツアー
「住吉神社と博多・鴻臚館」

第1回は、博多旧市街地と住吉神社をめぐる



- ▽とき 11月23日(金)・午前8時30分までに役場玄関前集合
- ▽見学先 博多旧市街地、住吉神社
- ▽対象 町内に住んでいるか勤務している人
- ※中学生以下は保護者同伴
- ▽定員 10人
- ※応募多数の場合は抽せん
- ▽参加費 3500円(事前研修代含む)
- ▽事前研修 11月16日(金)・午前10時～11時(事前研修参加は必須)
- ▽申し込み 11月2日(金)～9日(金)・午前9時～午後5時に芦屋歴史の里(☎2222・2555)へ
- ※月曜日は休館です。

町の花壇に花で彩りを
花植えボランティア

町を花でいっぱいにする運動として、町内の公共花壇に秋の時期に合わせた花(キンセンカ、ビオラ)を



植えます。花植えを手伝ってくれる人を募集します。

- ※道具などは役場で用意します。
- ▽とき 11月19日(土)・午前8時15分から1時間程度
- ※雨天の場合は、11月20日(日)に延期します。
- ▽申し込み 11月16日(金)までに環境公園係(☎2223・3538)へ

芦屋釜の里イベント情報

1 文化祭茶会

- 秋風の心地よい季節に、文化祭茶会を行います。
- ▽とき 11月3日(日)・午前10時～午後3時
- ▽ところ 内容 芦屋釜の里大茶室(煎茶席・小笠原流)、立礼席(薄茶席・表千家)
- ▽茶券代 900円(2席分、入館料込み)
- ▽主催 芦屋町茶道協会

2 秋の特別呈茶

深まる秋を感じながら抹茶を一服いかがですか。



- ▽とき 11月11日(金)～13日(日)・午前9時～午後4時40分
- ▽ところ 芦屋釜の里大茶室
- ▽内容 大茶室での呈茶(和菓子)

と抹茶)

※お点前はありませぬ。

- ▽料金 中学生以上500円、小学生300円、未就学児200円(入館料とお茶代)
- 3 秋季企画展ギャラリートーク
学芸員による秋季企画展のギャラリートークを行います。
- ▽とき 11月13日(日)・午前10時30分～11時30分
- ▽ところ 芦屋釜の里図書室・資料室
- ▽定員 15人(当日申し込み先着順)
- ▽参加費 中学生以上200円、小学生100円(入館料)

4 茶道ミニ講座「抹茶を楽しむ」

抹茶の選び方や保存方法、産地、味の違いなどを学ぶ講座を開催します(呈茶付き)。



- ▽とき 11月27日(日)・午前10時～11時30分
- ▽ところ 芦屋釜の里大茶室
- ▽対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)
- ▽定員 8人(事前申し込み先着順)
- ▽参加費 中学生以上500円、小学生300円(入館料を含む)
- ▽申し込み 11月5日(土)～22日(金)・午前9時～午後5時に芦屋釜の里(☎2223・5881)へ

5 鋳物講座「錫の古印作り」

オリジナルの錫製の古印を作ります(桐箱付き)。

- ▽とき 12月11日(日)・午前10時～11時30分
- ▽ところ 芦屋釜の里図書室
- ▽対象 小学3年生以上(小学4年生まで保護者同伴)
- ▽定員 10人(事前申し込み先着順)
- ▽参加費 中学生以上1000円、小学生900円(入館料を含む)
- ▽申し込み 11月12日(土)～25日(金)・午前9時～午後5時に芦屋釜の里(☎2223・5881)へ



【共通項目】

- ▽問い合わせ 芦屋釜の里(☎2223・5881)
- ※月曜日は休館です。

訂正とおわび

広報あしや10月号に掲載した「八朔の節句」(2ページ)の一部に記載間違いがありました。訂正しておわびします。正しくは次のとおりです。

- 【誤】大島 百花
- 【正】大島 百華

- ▽問い合わせ 芦屋釜の里・歴史の里係(☎2222・2555)

芦屋歴史紀行 その三百十八

芦屋かるた

町制施行120周年時に作成され、町の歴史・文化がよくわかると大好評だった「芦屋かるた」。

今回は、令和3年度に作成した町制施行130周年版の「芦屋かるた」を紹介します。重要文化財「芦屋霰地真形釜」の購入や「筑前芦屋の漁労用具」の福岡県有形民俗文化財への指定など、文化財・歴史・自然に関する新たな動きや視点をつ札の一部見直しを行いました。さらに、この内容を詳しく紹介する企画展「芦屋かるた展」を開催中です（12月25日回まで）。



かるた豆知識

かるたは、ポルトガルから伝えられ、ポルトガル語でカードを意味する「carta」からきた言葉です。ポルトガル語の「carta」の音に「加留多」、「賀留多」、「骨牌」などの漢字が当てられました。大航海時代、長い船旅の中で船員たちは遊戯や博打でカード遊びに興じていたようです。花札、百人一首（歌があるた）、トランプなどもかるたの仲間です。

日本で近いものとしては、平安時代の二枚貝の貝殻をあわせる遊び「貝覆い（貝合せ）」があります。大蛤の貝を地貝と出貝の二つに分け、それぞれに和歌の上の句と下の句を書き、その二枚を探し出し合わせるという遊びでした。句と一緒に挿絵があるのは挿絵だけが描かれる場合もありました。日本のかるたは、16世紀末ごろ、筑後国三池（現在の福岡県大牟田市）で作り始められたと言われており、これを記念して大牟田市には三池カルタ・歴史資料館があります。

なじみの「いろはかるた」の歴史は大変新しく、幕末・嘉永（184



8〜54年）の頃に生まれたと考えられています。「いろはかるた」は関西で生まれ、後に江戸に伝わったもので、内容も東西で違いがあります。

地域での違いといえは、日本各地に、その地方の伝統や名物などを読み込んだかるたがあります。代表的なものに、群馬県全域で親しまれている「上毛かるた」があります。それ以外にも「北海道弁かるた」や「津軽弁かるた」など方言かるたも発売されており、こうした「郷土かるた」は千数百種類に達するとみられています。「芦屋かるた」もこの分類に入ります。

キャンペーンや教育を目的として、かるたが作られることもあります。そのほか、テレビアニメ・特撮番組のキャラクターなどを用いたかるたも多く市販されています。皆さんも家にどんな「かるた」があるか、探してみませんか。

（芦屋歴史の里）

編集後記

▼私ごとですが先日、結婚披露宴をしました。あつという間の一日でしたがとても幸せで大切な時間を過ごすことができました。広報で写真を撮るときも皆さんの大切な時間を切り取るものだと思います。一枚一枚を大切に今後も撮影していきます。（手塚）

▼町内一斉清掃の日。台風のとど公園も落ちた木の葉や枝でいっぱい。夏の光をたくさん浴びた草も伸び放題。草刈りや手入れを皆さんがしなければ、道路も公園も団地の中もちよっと通りにくい。いつも見通しよく歩きやすいのは、皆さんが定期的に清掃しているからだ、とあらためて思いました。（那木）

▼昨年度の町制施行130周年を記念した特別展「矢野倅一探求心と技術者の魂」で紹介された矢野氏の物語が、故郷のあしや夢リアホールで公演され、とても感慨深く感じています。矢野氏は純国産自動車の製作にチャレンジし、4人乗り乗用車を完成させ、日本自動車殿堂入りも果たした人物ですが、公演後のトークショーで家族の話によると、遠賀川駅から西浜町の光明寺まで川沿いを歩いて先祖のお墓参りによく行ったとのこと。故郷を大事に思っていたのだとさらに心熱くなりました（10ページに関連記事掲載）。（鍛守）

